

医療の現場に、未来に、安全を

**HOGY**<sup>®</sup>

# 2025年3月期 第3四半期決算説明会

2025年1月21日(火)

株式会社ホギメディカル

取締役 最高財務責任者

藤田 泰介



## 将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

## ファンダメンタルズ (不安定)



- 国内経済は賃上げが後押しし緩やかに回復基調
- 資源、エネルギー、原材料高は続く
- 為替水準は不安定なまま推移

## 顧客環境 (病院経営悪化)



- 厳しい病院経営
  - 外来・入院患者がコロナ前の水準に戻らず
  - 新型コロナの公費支援の終了
  - 人件費、光熱費等の経費増大
- 求められる変化
  - 働き方改革でタスクシフトを促進
  - 医療提供体制の再編

# 決算概要

—



# 2025年3月期 第3四半期累計 損益計算書



単位：百万円 端数：切捨て	23/12 第3四半期累計 実績		24/12 第3四半期累計 実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	29,754	100.0%	30,016	100.0%	262	100.9%
売上原価	19,423	65.3%	20,119	67.0%	696	103.6%
売上総利益	10,331	34.7%	9,897	33.0%	△434	95.8%
販売費及び一般管理費	6,844	23.0%	6,491	21.6%	△353	94.8%
営業利益	3,487	11.7%	3,406	11.3%	△80	97.7%
営業外損益	100		△136		△237	
経常利益	3,587	12.1%	3,269	10.9%	△318	91.1%
特別損益	29		563		533	
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,609	8.8%	2,736	9.1%	127	104.9%
E P S	107.54円		120.90円			

## ● 売上高：増収

プレミアムキットは増売も置換により  
従来キットは減少

## ● 営業利益：減益

円安の影響による原価率上昇と構造改革  
の一環として第2四半期での長期滞留品  
の廃棄・評価損を行い利益を圧縮

## ● 当期純利益：増益

### 原価

: 67.0%(前年比+1.7pt)

#### 〈悪化要因〉

- : 円安による影響
- : 長期滞留品の廃棄・評価損

#### 〈改善要因〉

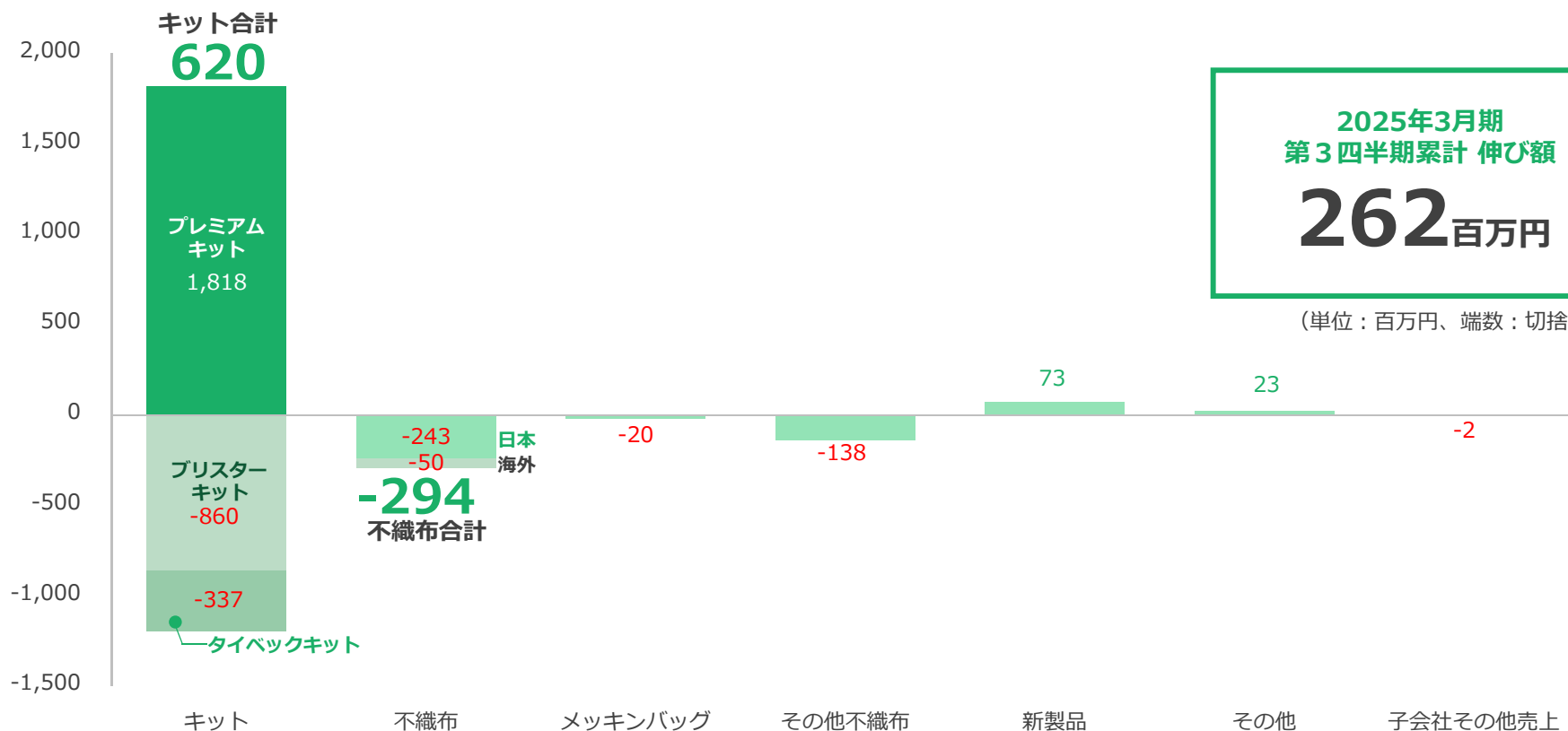
- : 前期4月開始の新工場Ⅱ期稼働に伴う償却費の減少

### 販売管理費

: △353百万円 (5.2%減)

- : 人件費の減少

# 2025年3月期 第3四半期累計 主な製品の売上高増減

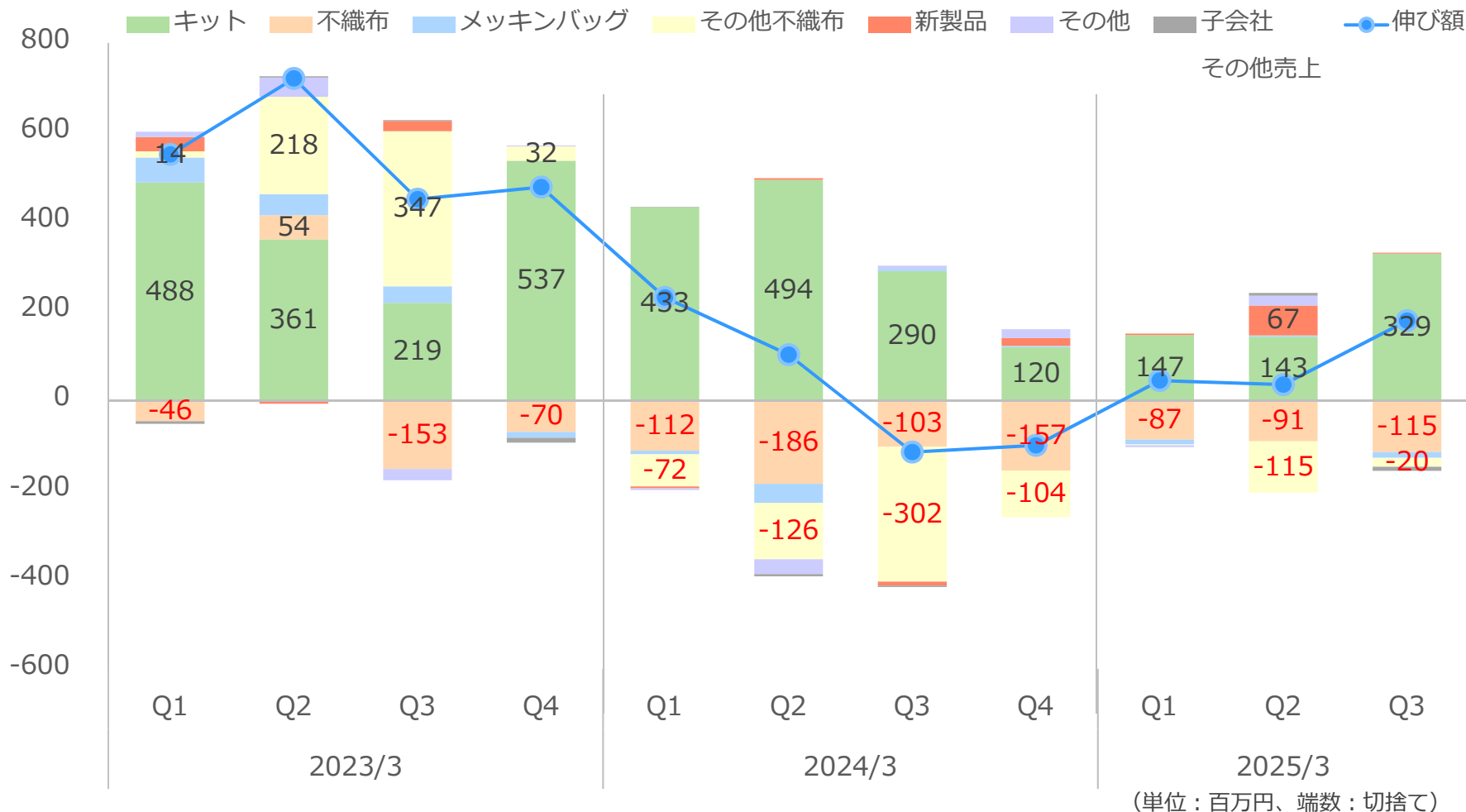


2025年3月期  
第3四半期累計 伸び額  
**262**百万円

(単位：百万円、端数：切捨て)

- **プレミアムキット：前年比21.8%売上拡大、数量では23.4%の増加**
  - ▶ プリスターキット：プレミアムキットへの置換で数量減少
  - ▶ タイベックキット：継続してプレミアムキットへの置換により全体では数量減少しているものの、眼科では新規獲得がみられる
- 不織布製品は2022年10月よりガウン製品の価格改定を実施したことで、販売数量の減少が続く
- 新製品はREVICE（単回使用医療機器再製造事業）と第2四半期の滅菌コンテナ収納のための設備で売上を牽引

# 四半期別売上高伸び額の内訳

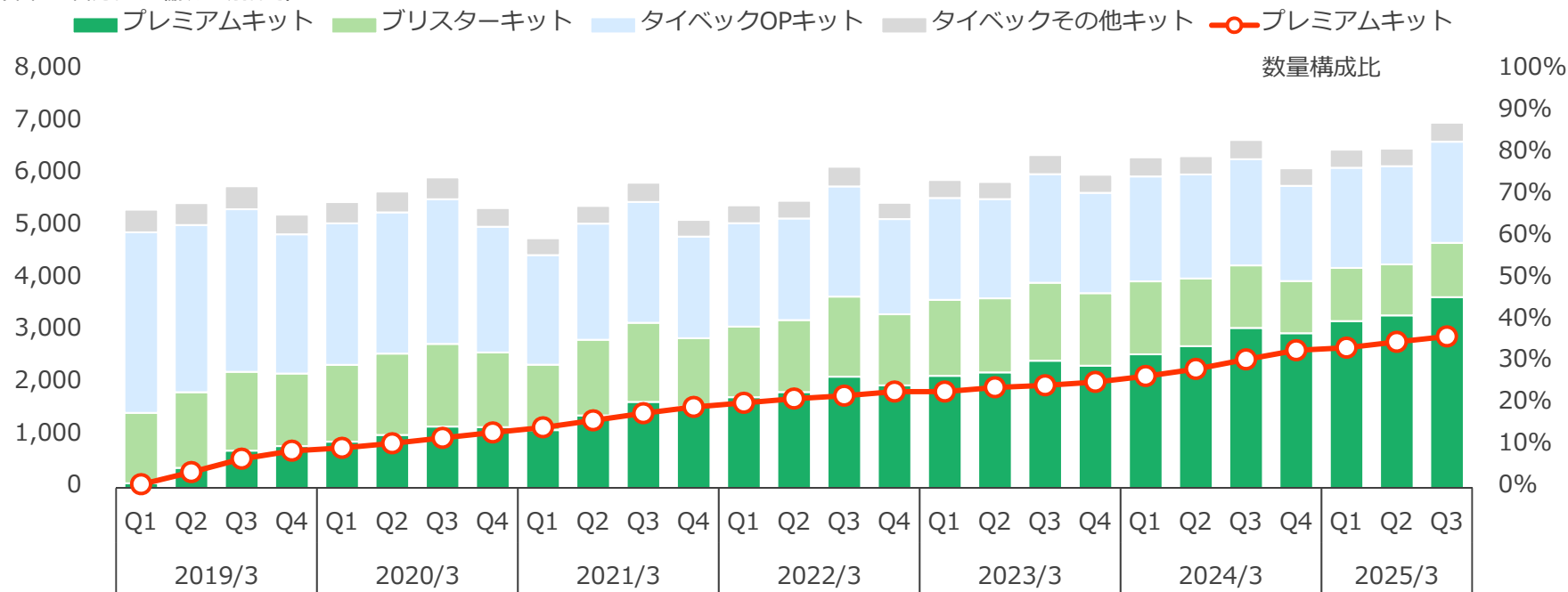


- キット製品は、新規獲得の兆しが一部で見られるプレミアムキットで増売
- その他不織布の第2四半期の減少は、前年の備蓄用特需の反動減の発生が主因

# キット製品 四半期別売上高推移

- プレミアムキットは、売上高・数量構成比ともに過去最高
- プレミアムキットへの置換によりブリストア・タイバックキットの販売数量の減少幅が四半期ごとに徐々に縮小

(単位：百万円、端数：切捨て)



## 2025年3月期第3 四半期累計 前年同期比

<p>プレミアム キット</p> <p><b>+1,818</b>百万円</p> <p><b>121.8%</b></p>	<p>ブリストア キット</p> <p><b>△860</b>百万円</p> <p><b>77.9%</b></p>	<p>タイバック キット</p> <p><b>△337</b>百万円</p> <p><b>95.3%</b></p>
---	--	--

## キット製品構成比 (プレミアムキット/キット製品)

	24/3 Q3	Q4	25/3 Q1	Q2	Q3	前年 同期比
売上高	46.0%	48.4%	49.3%	50.9%	52.3%	<b>+6.3%</b>
数量	30.8%	33.0%	33.6%	35.0%	36.3%	<b>+5.4%</b>



# オペラマスター契約病院の手術数推移

売上高 (キット製品)

**13,152** (百万円)

前年比 661百万円:105.3%

オペラマスター売上高比率▶65.8% (KIT売上高に対して)

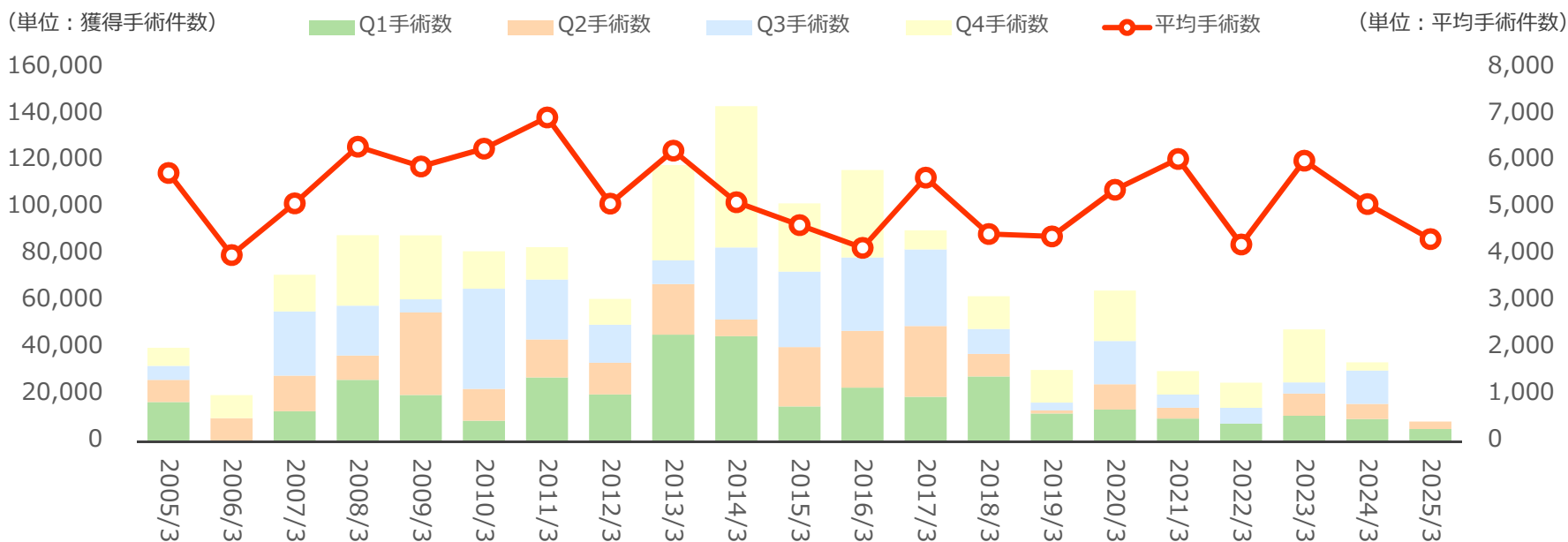
2025年3月期 契約施設数

新規 **2** 施設

解約 **1** 施設

累計契約施設数

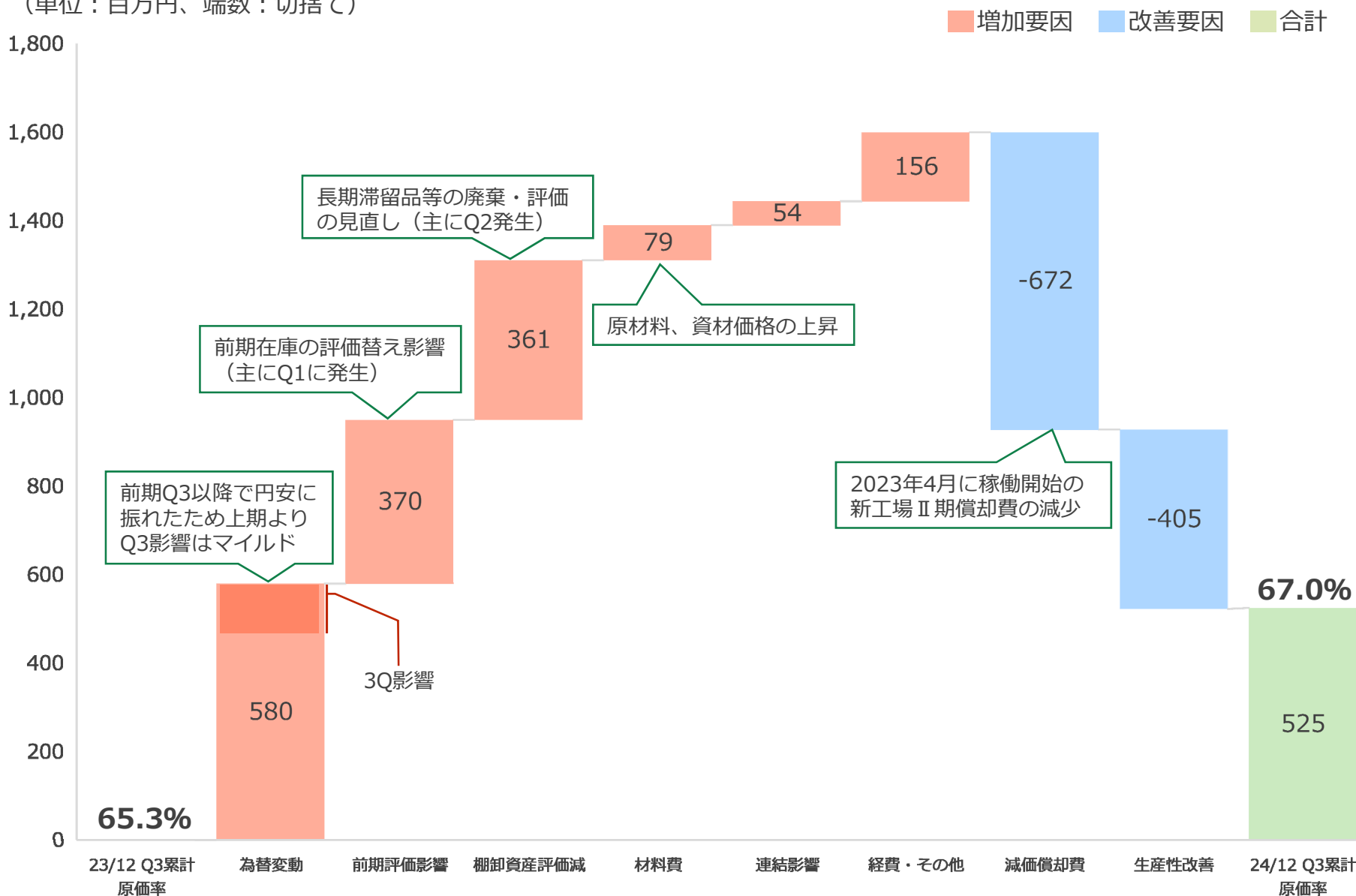
**253**施設



- 2025年3月期 新規契約病院2件 (DPC特定病院群 (旧Ⅱ群) : 1件、 DPC標準病院群 (旧Ⅲ群) : 1件)
- 2025年3月期 新規契約病院の年間平均手術件数は約4,400件
- オペラマスター新規契約は患者が集中する地域の拠点病院に注力
- 時代と共に変化する顧客課題に応じた新規サービスメニューで支援

# 2025年3月期 第3四半期累計 原価率 主な増減要因

(単位：百万円、端数：切捨て)



# 2025年3月期 経営計画

---



## 2025年3月期 損益計算書【計画】

単位：百万円 端数：切捨て	24/3 通期実績		25/3 通期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	39,100		40,850		1,749	104.5%
売上原価	26,037	66.6%	26,780	65.6%	742	102.9%
売上総利益	13,063	33.4%	14,070	34.4%	1,006	107.7%
販売費及び一般管理費	8,894	22.7%	9,380	23.0%	485	105.5%
営業利益	4,169	10.7%	4,690	11.5%	520	112.5%
営業外損益	76		110		33	
経常利益	4,245	10.9%	4,800	11.8%	554	113.1%
特別損益	△169		-		169	
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,804	7.2%	3,310	8.1%	505	118.0%
E P S	115.57円		153.53円			

### ● 増収増益計画

#### ● 売上高：

**1,749百万円、+4.5%**

- ・ プレミアムキットは新規獲得で増収
- ・ 新製品 REVICE（単回使用医療機器再製造事業）等での新規を見込む

#### 原価

**65.6%**  
**△1.0pt**

- ： 新工場第Ⅱ期の償却額が減少
- ： 生産性の改善により原価低減を図る
- ： **コーポレートレートは1ドル145円に設定**  
（前年Q1-3;135円、Q4;150円設定）

#### 販売管理費

**485百万円**  
**+5.5%**

- ： 営業活動に関わる費用、研究開発費の増加
- ： 配送センター等の設備維持のための修繕費用

**引き続き  
厳しい環境**

- 病院経営悪化は当社経営にもダイレクトに影響
  - 手術件数の成長は鈍化
  - 価格見直しの要請

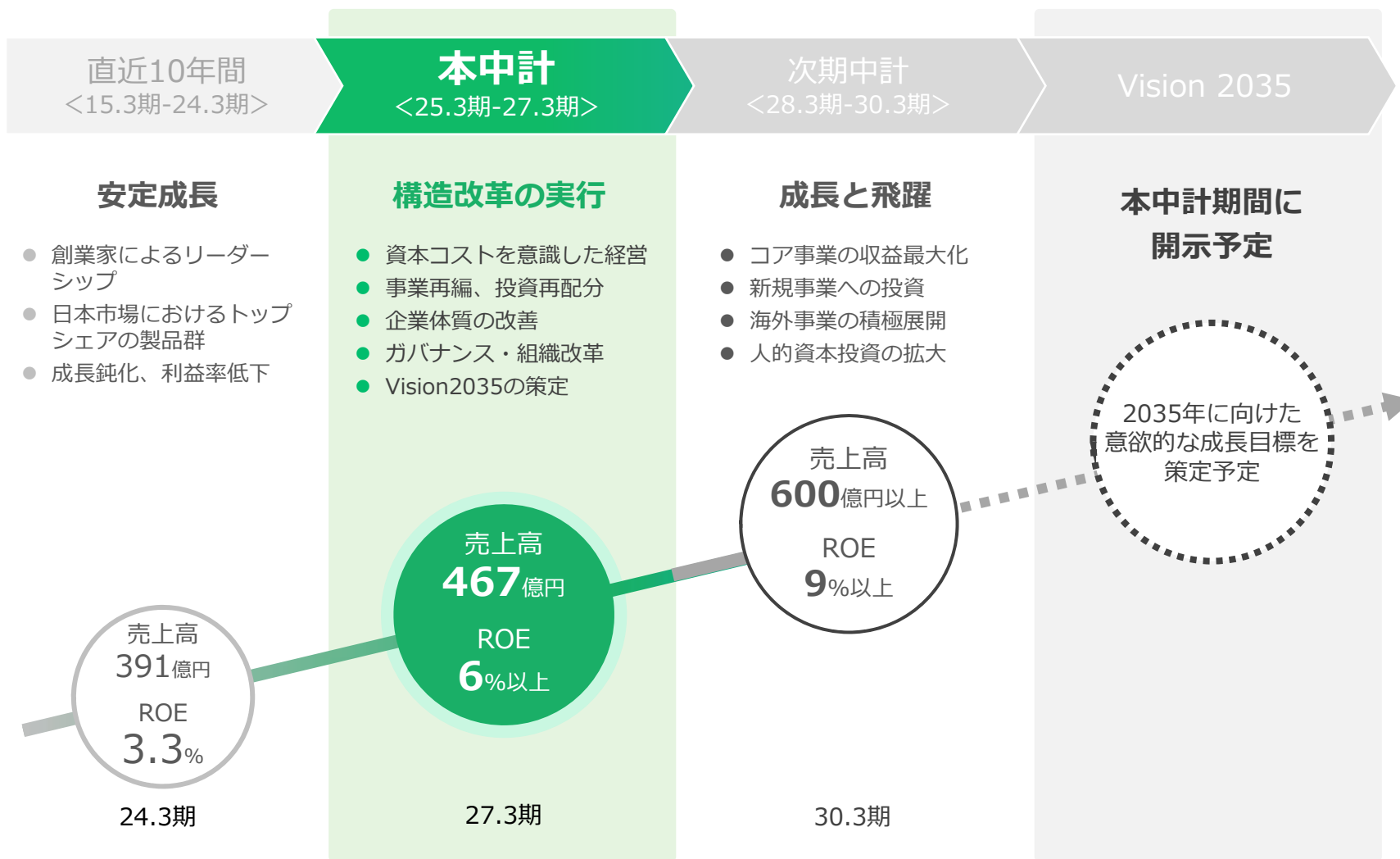
**取り組み**

- 病院経営を支援する付加価値提案
  - お客様の課題に沿った付加価値提案で新規案件の獲得
  - オペラマスター施設での売り上げ拡大

**基盤の強化**

- 上記取り組みを加速すべく、構造改革期として注力
  - 営業組織再編
  - 人事制度の見直しなど着実に推進


本中期経営計画期間は、「Vision 2035」の策定とその達成の土台となる強固な経営基盤を構築するための抜本的な構造改革を実行するフェーズと位置付けている



# 參考資料

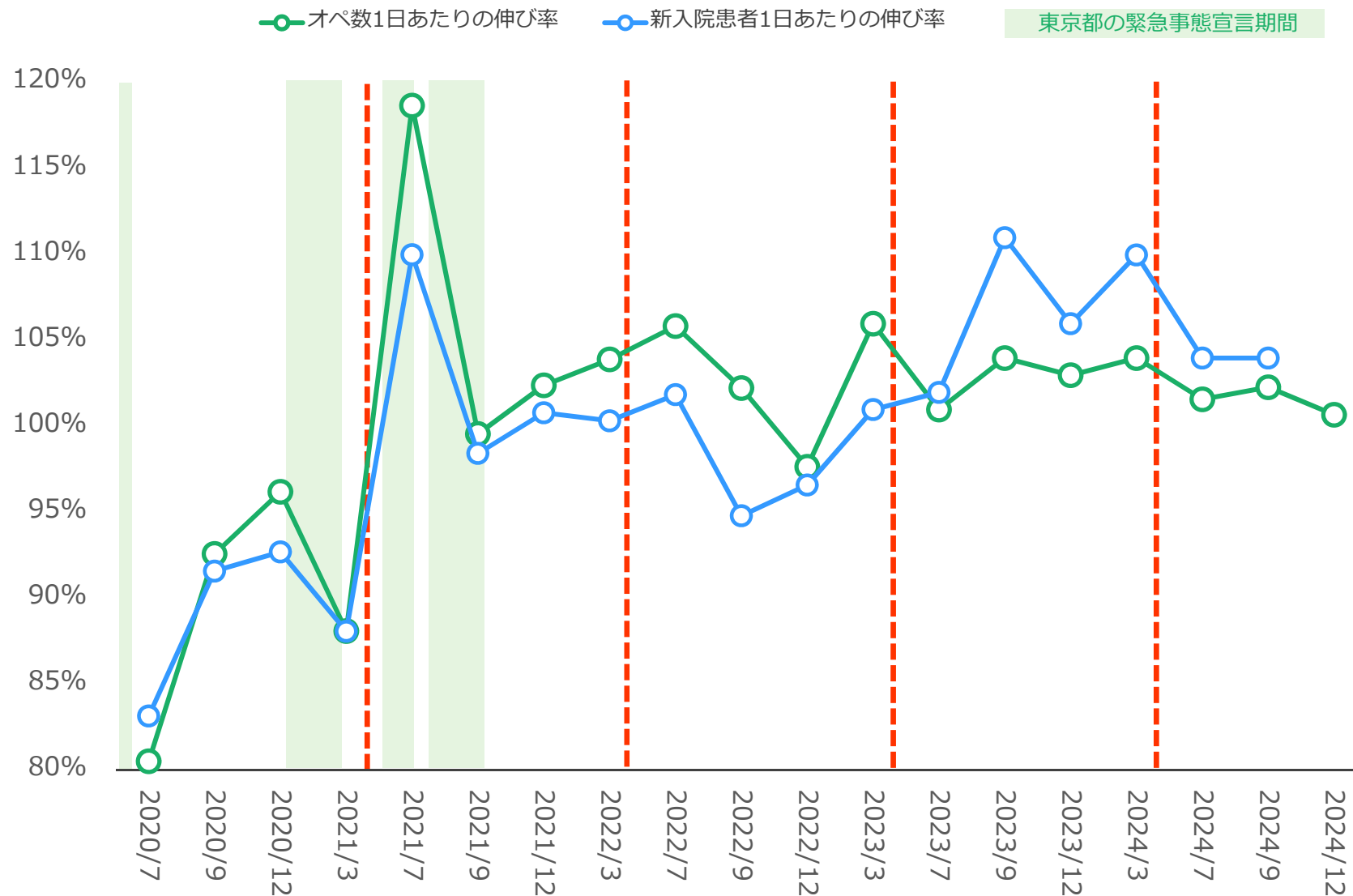
—



	タイベックキット	ブリストアキット	プレミアムキット
生産場所	筑波工場、美浦工場 	筑波工場（新工場） 	
製品形状	不織布包み メッキンバッグにて包装	手技に合わせて小分けの パッケージにマルチ包装	
特徴	人手による製造	自動化製造 (入れ間違い、異物混入大幅削減)	
判断基準 *術式ごとの社内テンプレートに対する 投入点数	-	80%未満	80%以上
主な診療科ターゲット	眼科・形成外科等	全身麻酔症例	
材料点数	← 少		多 →
価格	← 低		高 →



# オペラマスター病院 手術件数の伸び率と新入院患者の伸び率/日



# 会社概要

—



商 号	株式会社ホギメディカル
( 英 文 名 )	HOGY MEDICAL CO., LTD.
本 社 所 在 地	〒107-8615 東京都港区赤坂2丁目7番7号 TEL: 03 (6229) 1300 (代表)
設 立	1961年4月3日
資 本 金	7,123百万円 (2024年3月31日現在)
従 業 員 数	727名 (単体) 1,408名 (連結) (2024年3月31日現在)
支 店 ・ 営 業 所	23拠点26営業所
子 会 社	P.T. ホギインドネシア ホギメディカル アジア パシフィック PTE. LTD.
孫 会 社	P.T. ホギメディカル セールス インドネシア
上 場 取 引 所	東京証券取引所 プライム市場
コ ー ド 番 号	3593
発行済株式総数	22,535,463株 (2024年7月31日現在)
決 算 期	3月31日



ホギメディカルホームページ

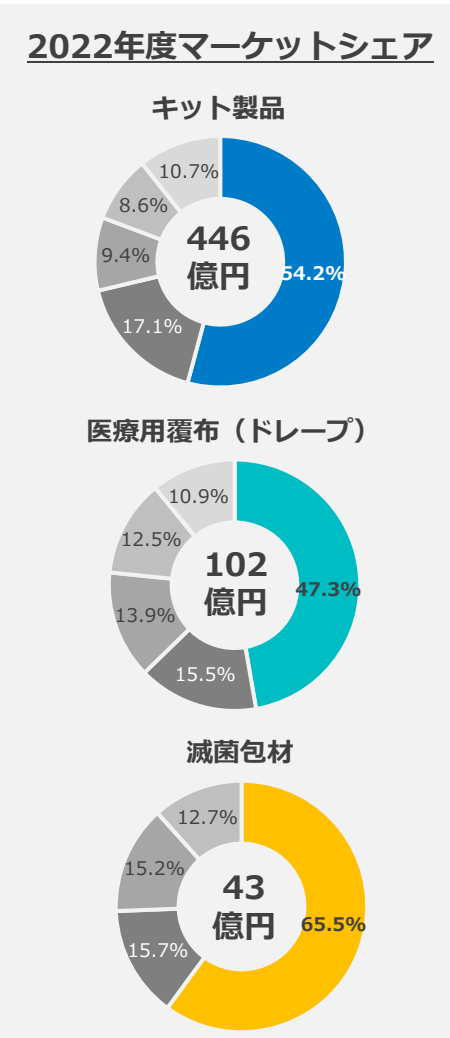
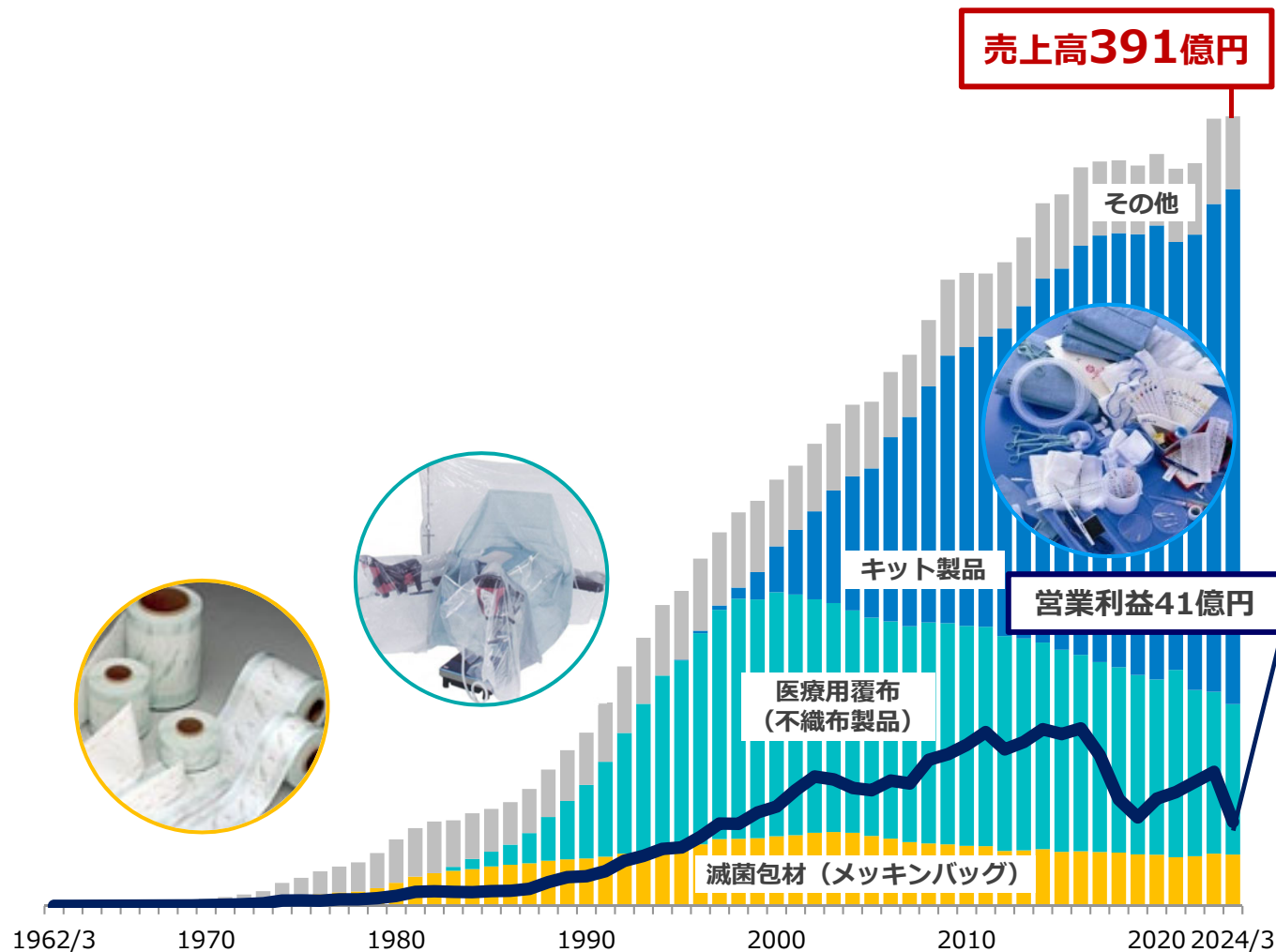
<https://www.hogy.co.jp/>

ホギメディカル

検索

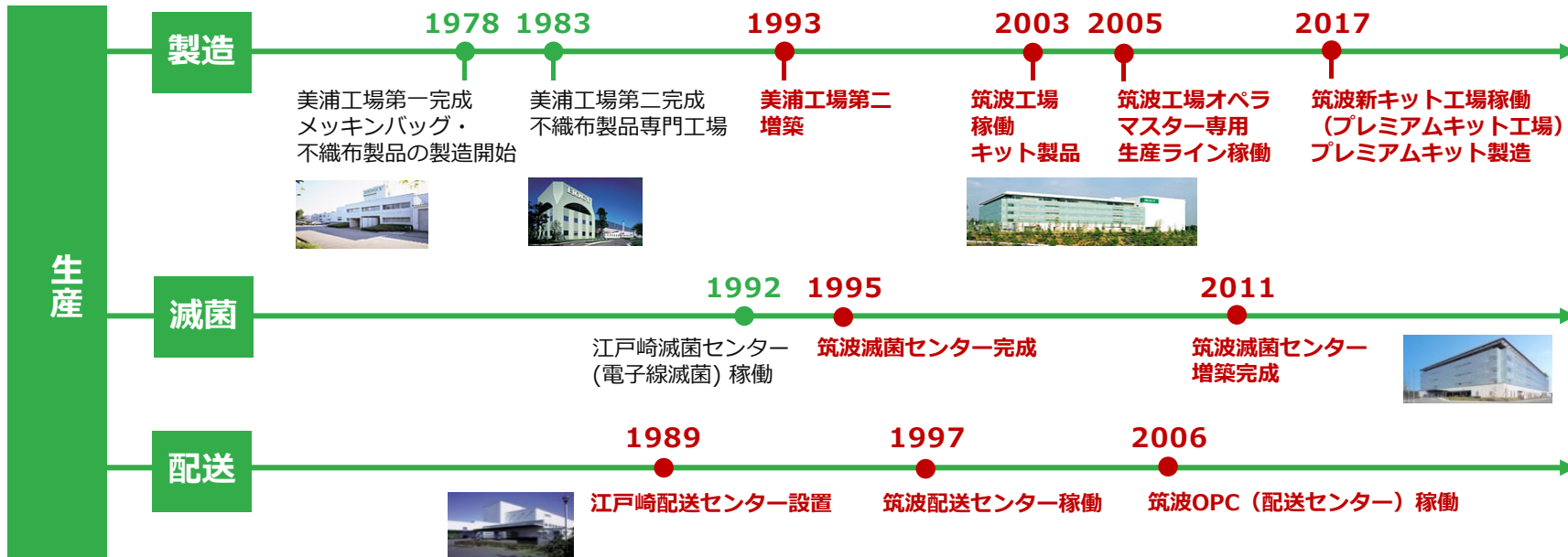
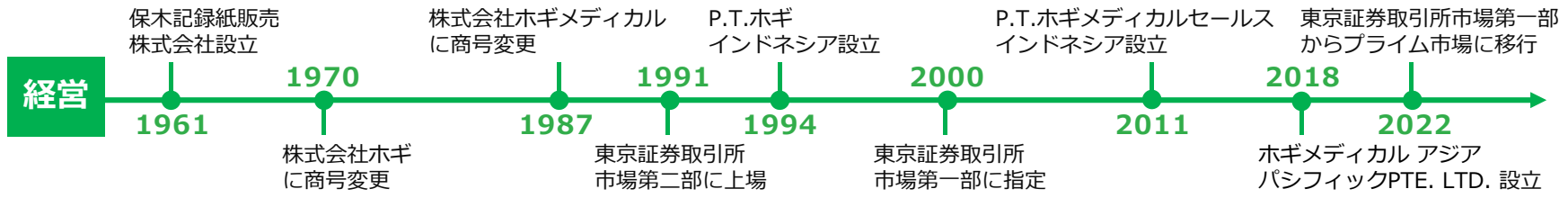


創業より64年、お客様の課題解決を考え、様々な製品で医療現場の「安全と安心」に貢献してきました。約9000施設のお客様にご愛顧いただいております。



注) 1996年以降は連結決算の数値となっています。

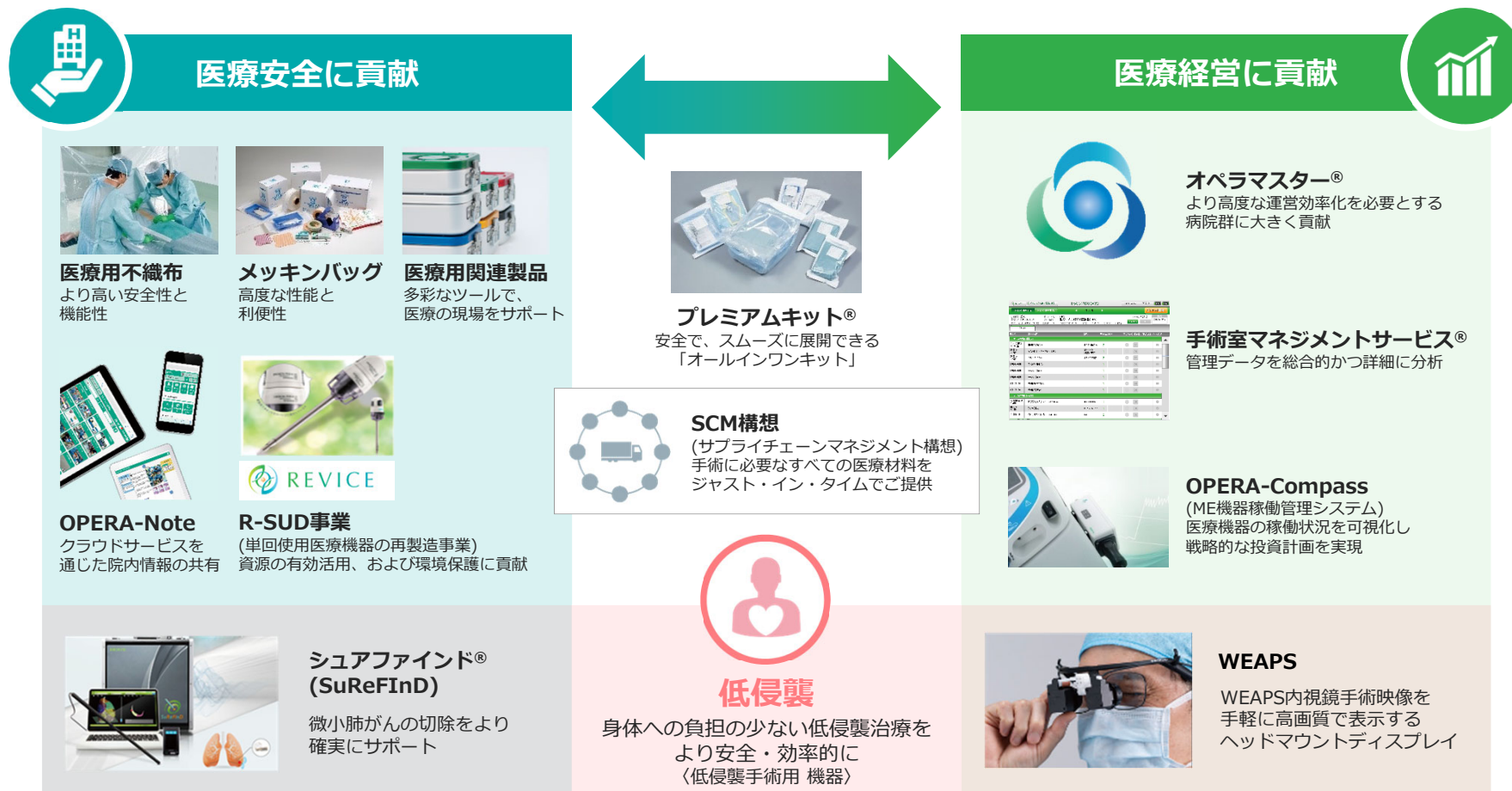
出典：株式会社矢野経済研究所  
『2022-2023年度版 医療・衛生用品の市場実態と製品別需要動向』



赤字は機械化が進んでいる設備

# もっと安全、もっと効率的に（ホギメディカルの事業ドメイン）

医療現場のニーズにきめ細かく対応した様々な製品と安定した供給体制により、  
医療機関における安全で効率的な手術室の運営と病院経営をサポートします。



医療の現場に、未来に、安全を

**HOGY**<sup>®</sup>

